



2020年12月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
 東京税関羽田税関支署


# 羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で9ヵ月連続減、積込量は24ヵ月連続減、取卸量は9ヵ月連続減

## 概要

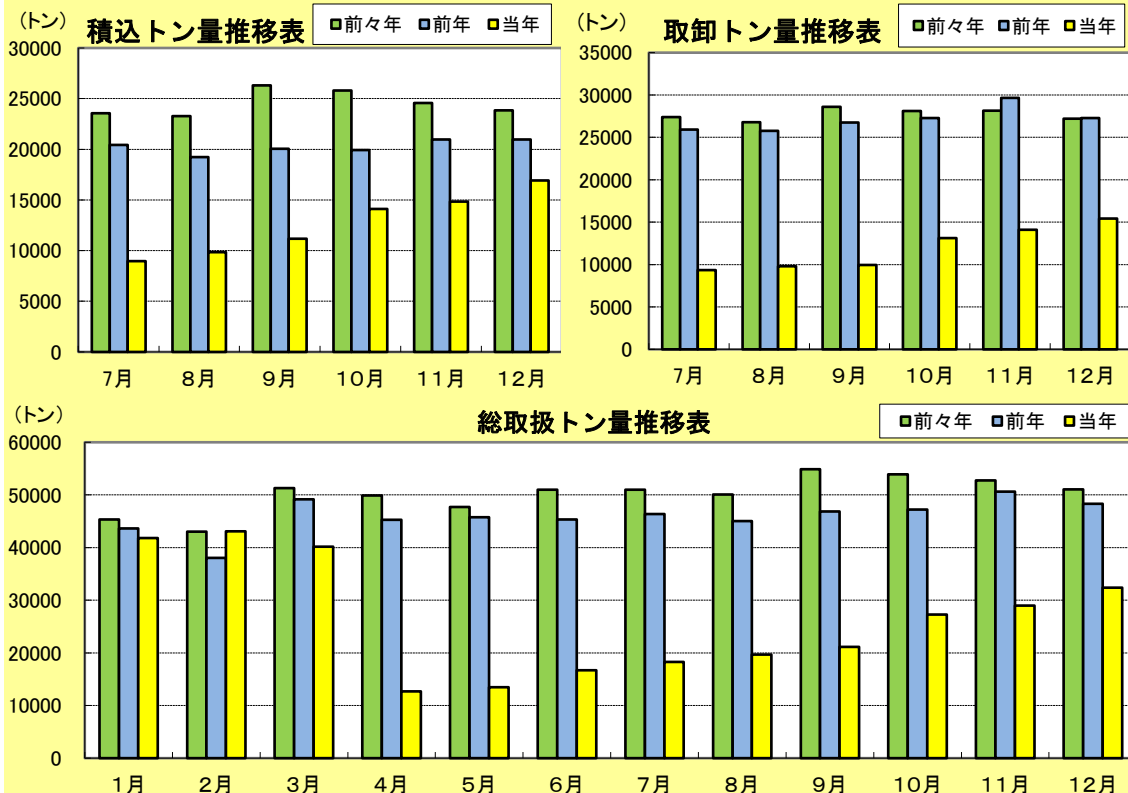
2020年12月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 32,367トン(前年同月比 33.0%減)

積込量 16,932トン(同 19.3%減)

取卸量 15,435トン(同 43.5%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が10ヵ月連続、積込量は25ヵ月連続、取卸量は10ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 890トン(前年同月比 33.4%減、シェア 10.8%)

その他地域通関 7,374トン(同 23.5%減、同 89.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は10ヵ月連続、その他地域通関は24ヵ月連続でマイナスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,465トン(前年同月比 45.1%減、シェア 48.1%)

その他地域通関 4,809トン(同 30.7%減、同 51.9%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、10ヵ月連続でマイナスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 8,668トン(前年同月比 13.4%減)

取卸量 6,161トン(同 49.6%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに10ヵ月連続でマイナスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年12月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 778トン(前年同月比 23.5%減、シェア 17.4%)

ドライ貨物 3,687トン(同 48.2%減、同 82.6%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物58.5%(同77.0%増)、果物3.4%(同78.3%減)、野菜等15.2%(同52.1%減)、植物(切花等)7.0%(同71.5%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年12月			2019年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,465	54.9%	100.0%	8,134	94.1%	100.0%
生鮮	778	76.5%	17.4%	1,017	61.5%	12.5%
ドライ	3,687	51.8%	82.6%	7,117	101.8%	87.5%